

当院は多施設共同研究

「急性期脳梗塞診療の QUALITY CONTROL に関する研究」に参加しています。

脳卒中は重い後遺症を残す可能性の高い病気ですが、発症4.5時間以内の脳梗塞に対する血栓溶解療法をはじめとして、一刻も早い治療開始が功を奏する病気でもあります。川崎市内の脳卒中救急搬送受入施設は、川崎脳卒中ネットワークを形成し、川崎市消防局と協力して、市内全域の脳卒中搬送事案に対する事後検証を定期的に行い、脳卒中医療の質の向上と管理に関する研究を行っています。

「急性期脳梗塞診療の QUALITY CONTROL に関する研究」について

(1) 研究対象

川崎市救急隊が脳卒中病院前スケール(MPSS)を用いて川崎脳卒中ネットワーク参加病院に緊急搬送された方が対象です。

(2) 方法

搬送された方の重症度、搬送時間などの病院到着前の情報と、病院到着後の情報を結合した後、個人情報 that 特定できない形に加工し、市内全域の搬送データとして統計処理します。

(3) プライバシーの保護について

個人情報管理者による匿名化を図り、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。

(4) 研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会などで公表することがあります。その場合でも、個人を特定できる情報を一切含まない、数値やグラフとしてのみ利用します。

*この研究の対象になられる方で、「ご自身のデータを除外してほしい」と望まれる方は、下記問合せ先までご連絡ください。

お問い合わせ

本研究全般に関する問い合わせ先(事務局)
聖マリアンナ医科大学脳神経内科
住所 神奈川県川崎市宮前区菅生2丁目16-1
電話 (代表)044-977-8111(内線 3154)